

新チャレンジ章「フォレストガーディアン」

実施の手引き

I. 新チャレンジ章

・はじめに

カブスカウトの選択課目であるチャレンジ章は、「社会生活」、「自然と野外活動」など5つの分野で全40種類が設定されています。カブ隊に入隊、上進した後、活動や生活の中で進級課目に取り組みつつ、自分の興味があるものや得意なものから自由に挑戦することができるのが特徴です。隊の指導者やご家族一緒になって取り組むことで、生活の幅を広げ、個性を伸ばし、自信を深めることにつながります。

そのチャレンジ章に、企業とのタイアップによるバッジが数量限定で加わることになりました。これは、通常のチャレンジ章課目と同様に、家庭や組、隊での活動において細目に挑戦し、サインしてもらうことでバッジを制服やタスキに着用できます。この新チャレンジ章は、カブブック「チャレンジ章」には載っていません。ワークブックや本紙「実施の手引き」に、取得するための細目や活動のヒントを掲載していきます。

・フォレストガーディアンとは

世界で最も厳しい森林認証を運営するFSC[®]とともに、FSCマークの製品を選ぶだけで森を守ることにつながることを子どもたちに知ってほしいという思いからこのバッジを作りました。



FSCマークの意味を学び、身の回りにある木製品や紙製品がどのように作られているかを意識して製品を選ぶことができるよう、フォレストガーディアンに挑戦してください。

皆さんの活動の場となる森がいつまでも豊かであるように、森を守るマークとして、FSCについての学びを進めて見ましょう。

Ⅱ. プログラムの導入

・年間および月間プログラムへ

プログラムとして実施するためにも、今回の新チャレンジ章の活動を年間プログラムへ反映、また月間プログラムへ落とし込む作業が必要になってきます。

類似するテーマの隊活動または組での活動として、また特別隊集会としての取り組みもひとつの方法ですが、家庭で保護者と一緒になって課題（細目）に取り組むことも可能です。プログラムの取り組み方法を隊として決めてください。

・ワークブックの活用方法

フォレストガーディアンでは、4つの細目につながる、森や生き物に関するクイズと木を使って作られたものを見つける2つのプログラムを用意しています。

これに「FSC」というキーワードを加えて森を守る方法を見つけましょう。FSC

マークの製品は、コンビニ、スーパーマーケット、量販店などで多く見つけることができます。インターネットで「FSC 商品」と検索して探してみてください。

森を大切にすること＝木や紙を使わない、と取り組みの中で考えることがあります。その際は、木や紙を正しく使うことが木々の循環となり、森を守ることにつながることを、このプログラムを通して、スカウトにお伝えください。

【プログラムと細目の関連性】

1. 森と生活がどのようにつながっているか考える。

→プロジェクトサイト上の情報を参考に、森の話やクイズに取り組みましょう。

2. 森を守るために個人、みんなのできることを考えて実践する。

→クイズや話を受けて、スカウト自身で考える時間を持たせてはどうでしょう。

3. 日常の中で FSC マークを3つ見つける。

→家の中を親子で探したり、活動で地元のスーパーを訪れてはいかがでしょうか。

4. 森を守るために自分たちができることを家族や友達に伝える。

→みんなで考えたこと、自分で考えたことを家族や友達に伝えましょう。



・ワークブックへのサイン

細目やプログラムに挑戦したら、ワークブックへサインをします。組や隊の集会であれば隊指導者やデンリーダーが、自宅で細目に挑戦したら、保護者の方が日付と名前を記入します。

一つひとつの細目がスカウトのスキルアップにつながっていますので、頑張りをほめてあげてください。



・組集会での取り組み

細目およびすべてのプログラムは、組集会でも実施できます。組として FSC について学習したうえで、隊での共有や、発展した活動として取り組んでください。

・家庭での取り組み

FSC マークは家の中でも気にして探すと目にします。隊活動のバランスを見て、家庭で保護者の方と一緒に取り組む機会として活用してください。

Ⅲ. バッジの授与

・授与のタイミング

スカウトがすべての細目を履修し、「フォレストガーディアン宣言」をワークブックに書き入れたら、隊長の承認によりチャレンジは完了します。

バッジは、手元にあるからとその場で配布せず、通常のチャレンジ章と同じく、隊活動や団行事でのセレモニーや各種記章授与式など、他部門を含めたスカウトや保護者の方が多くいる場において、取り組みを称えて授与してあげてください。

授与するタイミングにおいて、この新チャレンジ章に挑戦することをひとつのきっかけとして、他のチャレンジ章やひとつ上の進級を目指して、家庭や組・隊集会での活動につなげられるよう、隊指導者から声かけをお願いします。

・制服への着用

企業協力によりバッジ作成をしているため、他とカラーデザインが異なりますが、これはチャレンジ章の一つです。初めて取得するスカウトは制服右袖の組別章の下に、5個以上取得しているスカウトはタスキに着用することができます。他のバッジと同様に、ひとつの取り組みの成果として着用してください。

フォレストガーディアンを着用するということは、森や木、そこから作られる物を大切にできるスカウトの証です。野外・大自然の恩恵を受けて、生かされているということを認識して、今後の活動に活かせるようご指導ください。

・使ったワークブックは

フォレストガーディアン宣言を書き入れたワークブックは、スカウトの取り組みを示す大切な記録です。ボーイスカウトへと進してからも自分自身で書いた「宣言」を振り返るためにも、カブブック「チャレンジ章」に貼ったり、挟み込んだりと大切に保管するようにご指導ください。

IV. 記録と報告

・活動の記録と日本連盟への報告

活動当日の様子は、写真での記録をお願いします。スマートフォンに付属するカメラ機能の画素数で十分です。Webサイトに記載する活動報告の案内に従い、以下の項目と活動の様子が分かる写真を添えて、日本連盟までご報告ください。

注意：団内で撮影した写真は、日本連盟および協力企業がプログラム開発および広報として利用する場合がありますので、団内とご家族の許諾確認をお願いします。

本プログラムは企業とのタイアップによるものです。多くの皆さんに取り組んでいただき、その報告をすることで次年度へのつながり、また新たなテーマへとつながっていきます。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

【報告いただく内容】

- 実施日時
- 月間プログラムのテーマ
- 展開方法
- 実施回数
- 実施場所
- 概要・展開
- バッジ取得スカウト数
- スカウト宣言
- 活動時の写真（ご家族の許諾確認含む）
- 実施時の気づき
- 新チャレンジ章へのご意見 など